

# 令和4年度 山都町立 矢部中学校 学校経営構想

- 日本国憲法・教育関連法令
- 熊本県児童・生徒教育指導の指針
- 第3期熊本県教育振興基本計画
- 県教委・教育庁各課取組の方向
- 上益城教育事務所取組の方向
- 山都町学校教育努力目標

## 学校教育目標

**自ら学び 自他を大切に  
共に歩み続ける 生徒の育成**

- 生徒の実態（特徴や願い）
- 教職員の実態（構成や願い）
- 保護者の実態（連携体制や期待）
- 地域社会の実態（協働体制や期待）
- 教育資源の実態（近隣学校、機関等）

校訓 「向上」「共生」「錬磨」

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教職員像
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒一人一人の個性が活かされ、伸ばされ、活気あふれる学校</li> <li>○整理整頓された健康的で安全な学校</li> <li>○保護者・地域に開かれ親しまれ、共に歩む学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学を修め向上する生徒 「確かな学力」の育成 &lt;&lt;知育&gt;&gt;</li> <li>○愛を育て共生する生徒 「豊かな心」の育成 &lt;&lt;徳育&gt;&gt;</li> <li>○夢を求め錬磨する生徒 「健やかな体」の育成 &lt;&lt;体育&gt;&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員としての矜持を持ち、研究と修養に励む教職員</li> <li>○生徒理解に努め、学習指導と生徒指導に創意工夫を重ねる教職員</li> <li>○組織の一員として協力し、保護者、地域社会から信頼される教職員</li> </ul>
学校経営の基本方針		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 人間尊重の精神を基盤に、自主的精神に充ち、知・徳・体の調和のとれた心豊かな生徒を育成する。</li> <li>2 教職員一人一人が職務遂行のため研究と修養に努め、学校総体として学校教育活動の活性化を図り、地域とともにある学校づくりに努める。</li> <li>3 すべての教育活動を通して生徒一人一人の人権を大切に、学力保障と進路保障に努める。</li> </ol>		

## 学校として育成を目指す資質・能力

向上	共生	錬磨
<ul style="list-style-type: none"> <li>【知識・技能】 基礎・基本を確実に身に付けようとする力</li> <li>【思考力・判断力・表現力】 自ら考え主体的に判断し表現する力</li> <li>【学びに向かう力・人間性等】 自ら意欲を持って挑戦する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【知識・技能】 自他を知り認め合える力</li> <li>【思考力・判断力・表現力】 感情や思いを言葉にし伝え合う力</li> <li>【学びに向かう力・人間性等】 自他に関心をもち思いやる互助の力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【知識・技能】 課題を見つけ協働解決する力</li> <li>【思考力・判断力・表現力】 目標達成に向けて共に考え行動する力</li> <li>【学びに向かう力・人間性等】 協力して粘り強くやり遂げる力</li> </ul>

## 重点努力事項

「確かな学力」の育成 ～向上～	「豊かな心」の育成 ～共生～	「健やかな体」の育成 ～錬磨～
<ul style="list-style-type: none"> <li>○主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりづくり</li> <li>○「分かった」「できた」「もっとやってみよう」が生まれる授業づくり</li> <li>○適切な学習評価と個に応じた指導の充実</li> <li>○矢部中「学びの姿勢5か条」による学習規範と家庭学習習慣の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭や関係機関と連携した「いじめ・不登校対策」の徹底</li> <li>○生徒会活動の充実と規範意識の醸成</li> <li>○体験活動や道徳科の充実による道徳的実践力の育成</li> <li>○組織的な教育相談と積極的な生徒指導による問題行動等の未然防止と早期発見・解消</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運動が好きになり体力が高まる授業や部活動等の充実</li> <li>○危機を予測し回避する能力を高める安全教育の充実</li> <li>○心身の健康の保持増進を行う力を育む健康教育や食育の充実</li> </ul>
人権教育の推進		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○推進体制強化と基本的認識を深める研修の充実</li> <li>○人権が尊重される人間関係・環境づくりの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○知的理解や人権感覚を育む人権学習の充実</li> </ul>	
信頼される学校づくり		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実</li> <li>○不祥事防止の徹底と危機管理体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域とともにある学校づくりの推進</li> <li>○社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の充実</li> </ul>	
学級・学年経営、校務分掌、教育計画等における努力事項・具体的実践事項等による具現化		

## 諸調査の活用とカリキュラムマネジメントと関連付けた学校評価の実施

数値目標	内容
	「確かな学力」・・・「生徒が考えを表現し、意見交換する場を設けている」（県学調：教師90%以上、学習定着率（県学調：県平均以上）
	「豊かな心」・・・「先生や友だちを信頼し安心して生活している」（学級評価：生徒90%以上、「この学校でよかった」（県調査：生徒92%以上）
	「健やかな体」・・・「運動に連れて取り組み体力を向上させた」（学級評価：生徒85%以上）、県体力・運動能力調査で県平均を超える項目（62%以上）
	「人権教育」・・・「友だちの良いところを認め、友だちを励ましたりできる」（学級評価：生徒90%以上）
	「信頼される学校」・・・「情報発信や地域との連携、協力が行われている」（学級評価：保護者85%以上）